

平成 21 年 3 月 30 日

「豊島区子育てガイド With You」を発行

～ 子育てを充実した楽しいものに！ ～

このたび、豊島区では子育て中の家庭を支援するため、子育てに関する情報を一元的に集約し、「必要な情報を簡単に探せる」をテーマに編集した情報冊子「豊島区子育てガイド With You」を発行した。子育て支援課等の窓口で無料配布をしている。

近年は、核家族化とともに近隣との交流機会が減り、子育てへの不安や孤立感を強める保護者が増えている。区では、子どもの健やかな育成のため、健康診断、母親の交流や家事援助、相談等の事業を実施している。また、区民等からは、インターネットが普及し情報を瞬時に得られるなか、「子育てに関するまとまった情報が欲しい」という声が多数寄せられていた。

このガイドブックは、保育園・幼稚園入園手続きなど区の事業全般の紹介をライフステージごとに必要な手続きとしてまとめ、医療機関紹介等の情報も探しやすいように編集した。子育て情報は乳幼児期に限定されがちな中で、出産前から思春期まで子育てにかかわるすべての家庭が活用できる内容とした。

【豊島区子育てガイド】平成 21 年 3 月制作、A5 版、112 ページ、6000 部発行、無料

< 配付場所 >

子育て支援課、東部子ども家庭支援センター、西部子ども家庭支援センター、池袋保健所、長崎健康相談所

< 特徴 >

- ・豊島区にはワーキングマザーが多いため、A5 版のハンディーサイズで、通勤電車の中でも開きやすい表紙デザイン。
- ・妊娠・出産時期、子どもの遊び場、保育園・幼稚園の入園手続き、思春期の子どもと保護者へ、等 16 の項目に分けて案内。乳児期だけでなく 0 歳から 15 歳までの子どもと親をサポートし、小学校高学年が自分で悩みを相談できる場所なども紹介している。
- ・子ども家庭支援センターの利用者が取材した、親子連れで遊べる「すぐくお勧めの公園」や区外のお出かけスポットを紹介。百貨店等のトイレとベビールーム、鉄道駅のバリアフリー情報も掲載した。
- ・医療機関情報のほかに、軽い病気やけがのホームケア情報を掲載。「情報誌と母子手帳が一体となったようなガイドで使いやすい」と利用者からも好評だ。
- ・巻末には、目的・子育てステージ別に活用できる区内地図 4 枚を付けた（「幼稚園・保育園」「学校・スキップ・児童館」「公園」「その他・公共施設」）。

東部子ども家庭支援センターの山本芳子所長は、「昔なら、家族や地域の人から子育ての情報を聞き・体得していたように、子育て中の人々が外とつながって欲しいと思います。ガイドブックでは色々な相談所を紹介しています。人に頼ったり、人を支えたりしながら子育て環境が暖かくなるためのツールとして使って欲しいと思います」と語っている。

問い合わせ：子育て支援課



ガイド表紙と巻末の地図を開いたところ。